

知多市商工会

アンケート 結果報告書

労働環境に関する調査

調査期間: 2025年12月1日 ~ 2026年2月9日

調査方法: ウェブアンケート

質問一覧

- ① 事業所概要
- ② 労働環境に関する質問
- ③ 福利厚生に関する質問
- ④ 働き方改革への取り組みに関する設問



アンケート概要

労働環境に関する調査

調査期間: 2025年12月1日 ~ 2026年2月9日

調査方法: ウェブアンケート

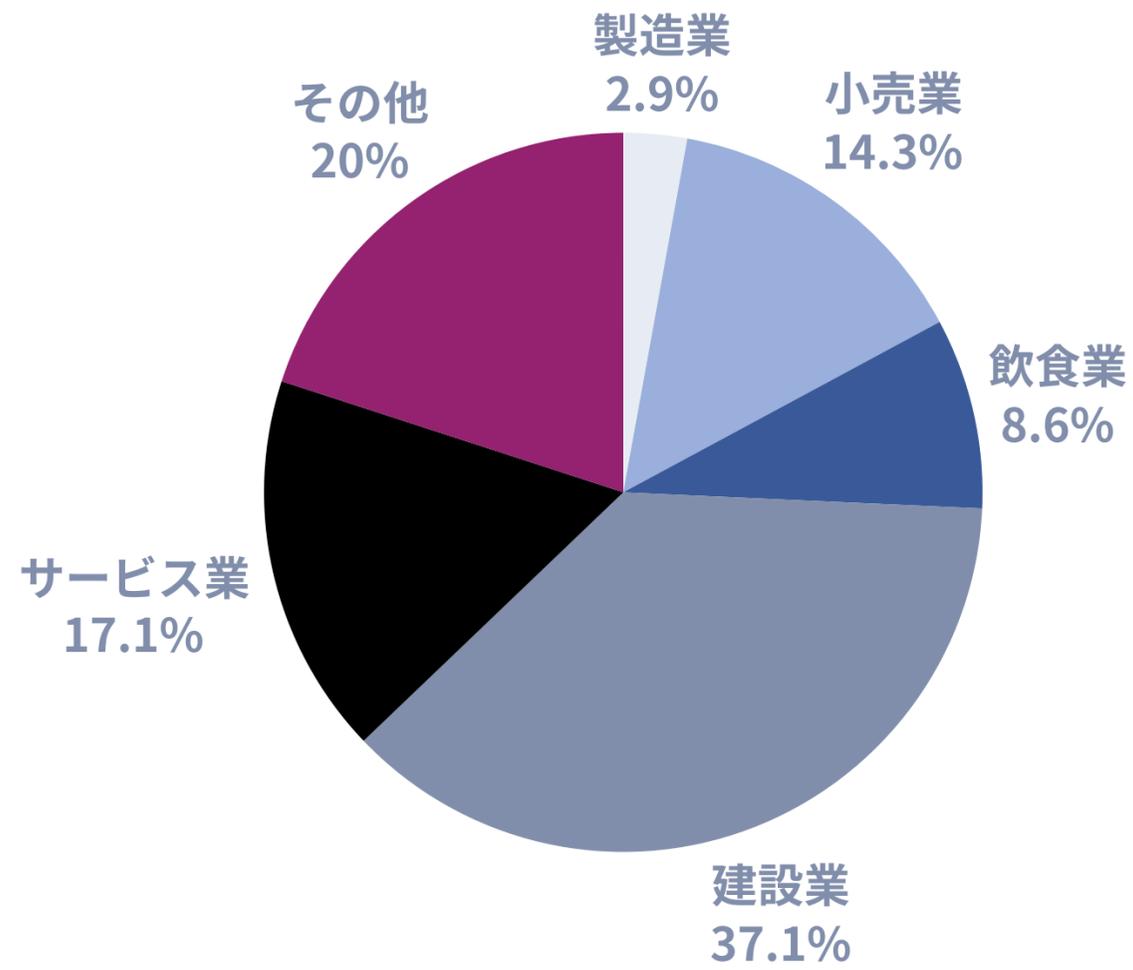
調査人数: 1116事業所 回答数 168件

目的: 労働環境の把握

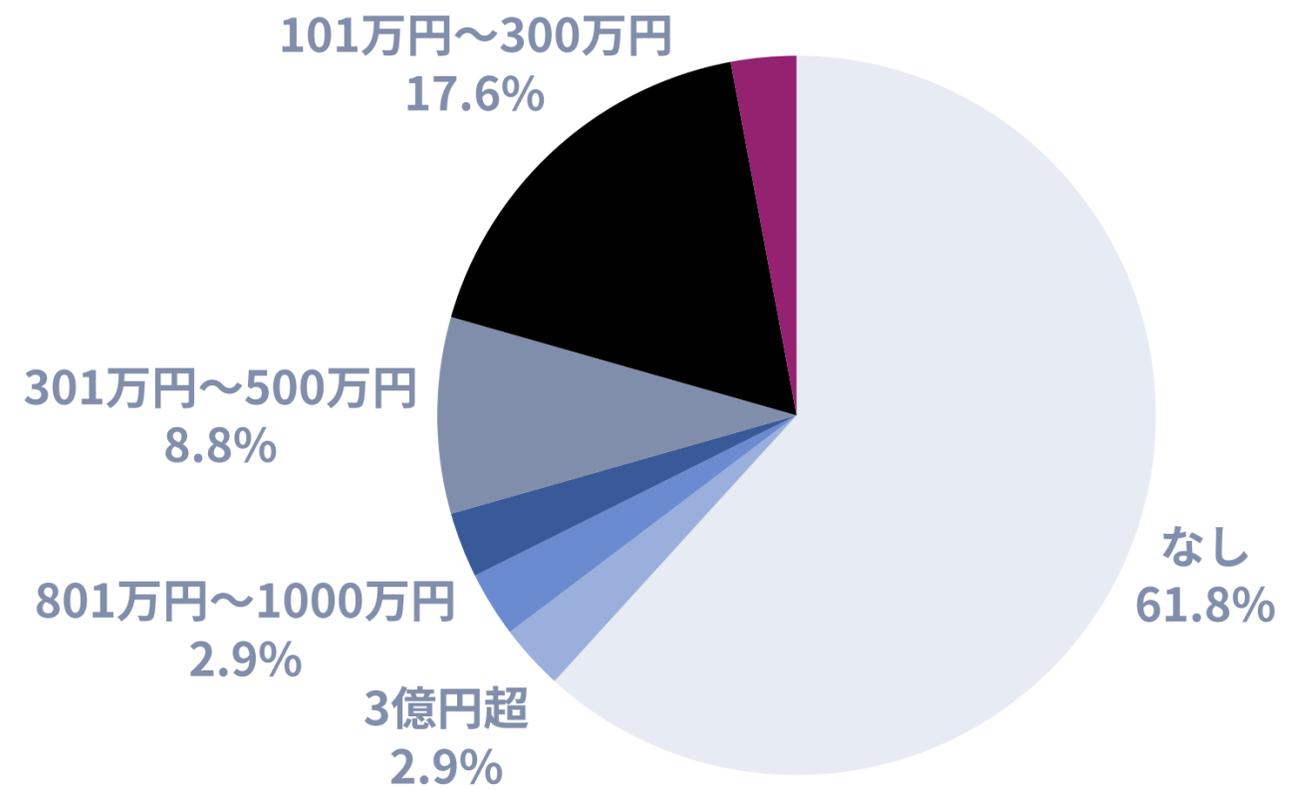
本調査結果を基に今後の施策・情報発信等の改善に繋がります

① 事業所概要 (業種 / 資本金額)

(業種)

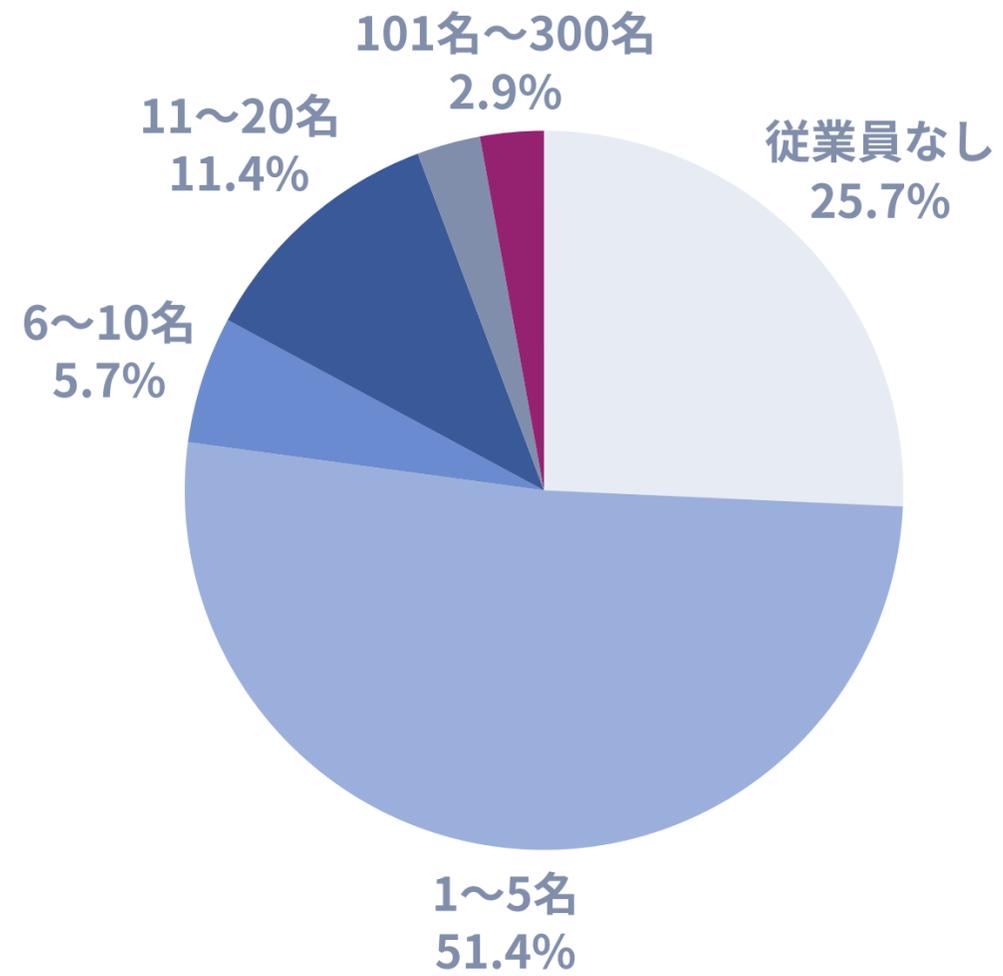


(資本金額)



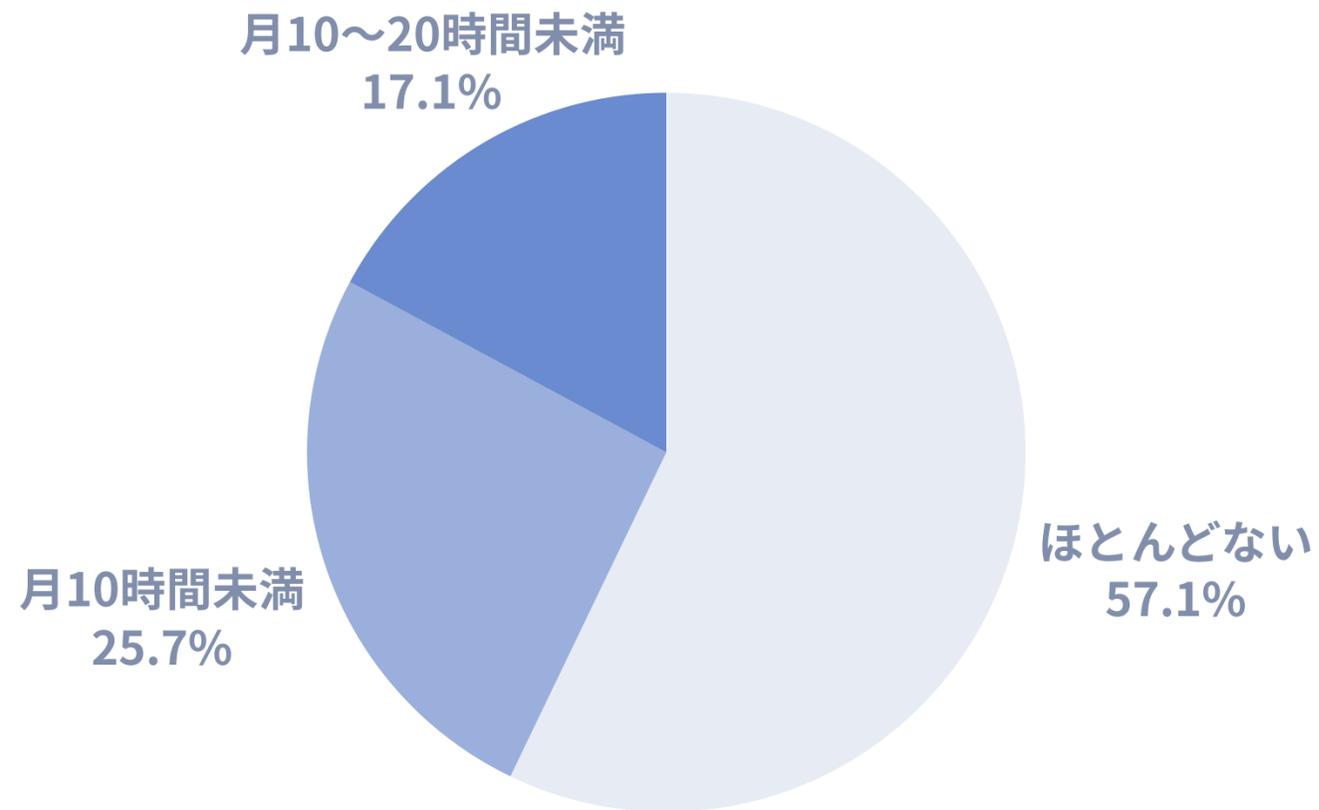
① 事業所概要 (従業員数)

(従業員数)

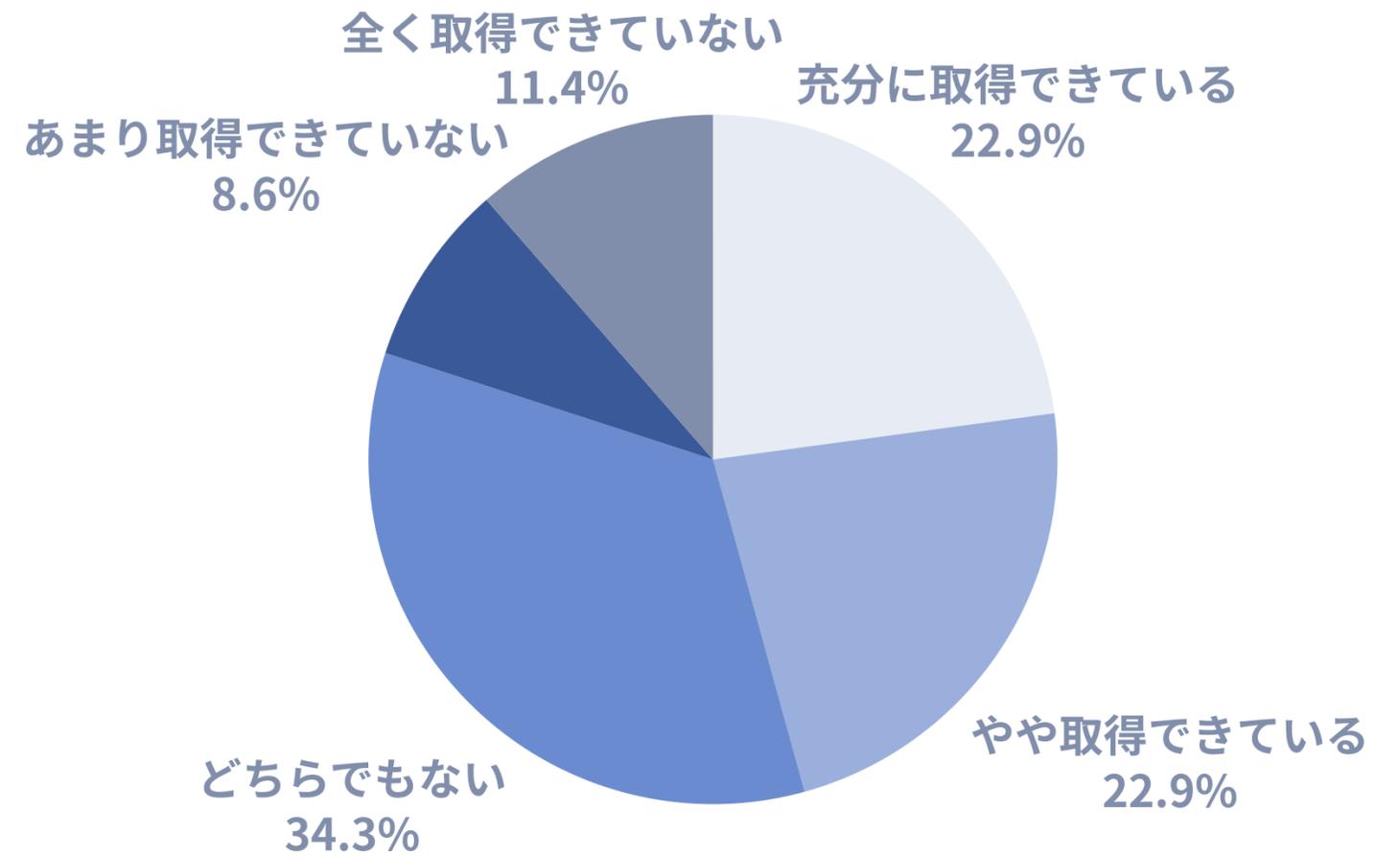


② 労働時間 & 有給取得状況

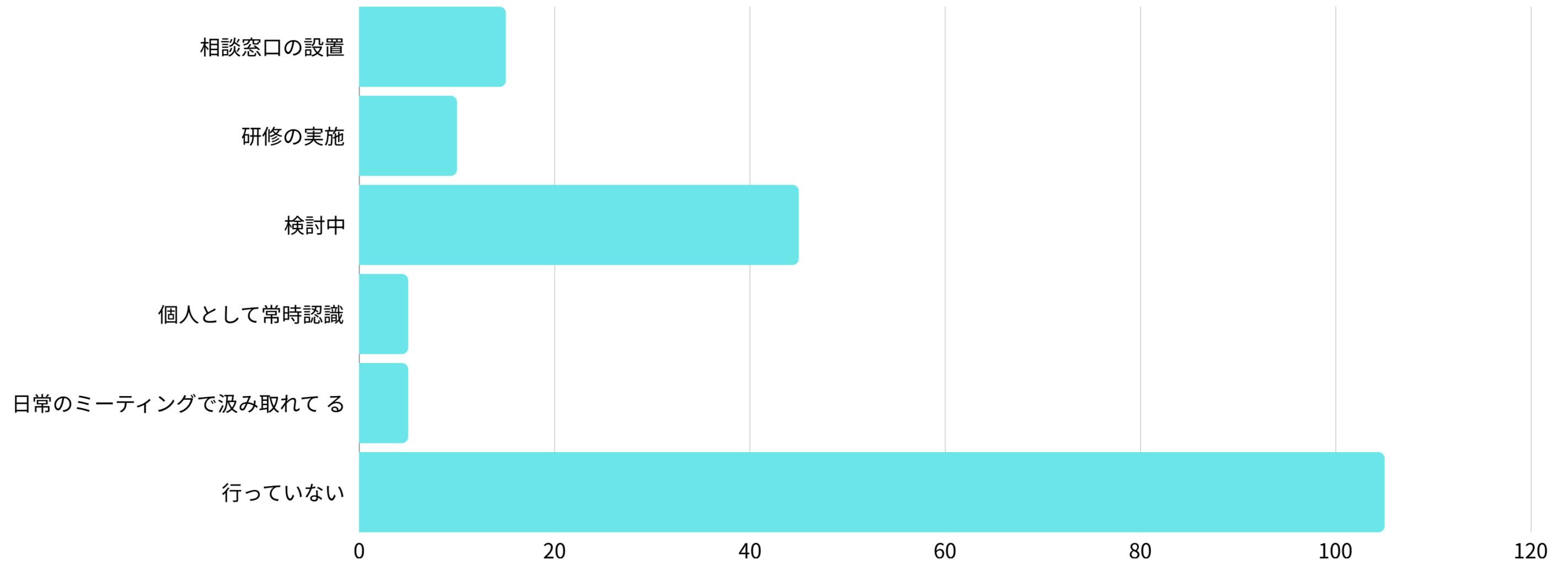
(残業時間)



(有給取得)

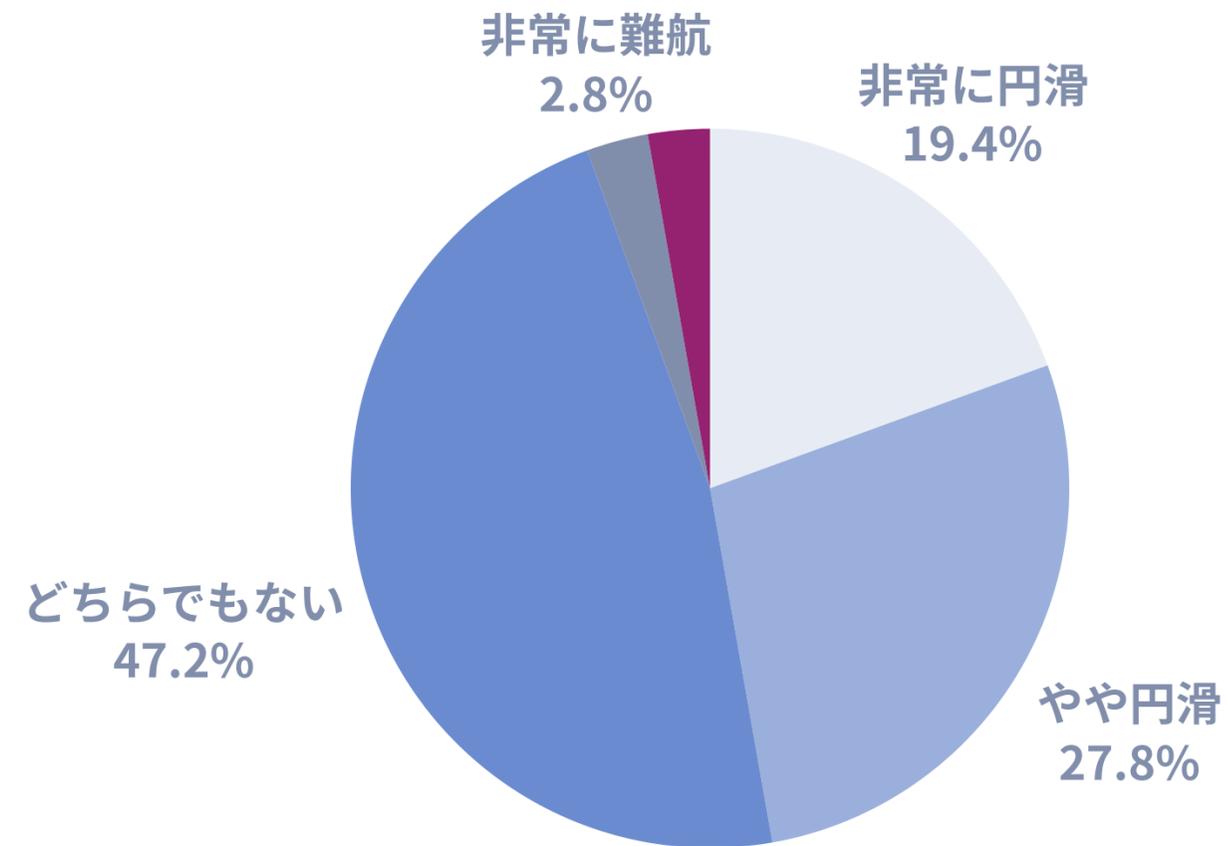


② ハラスメント対策の実施状況

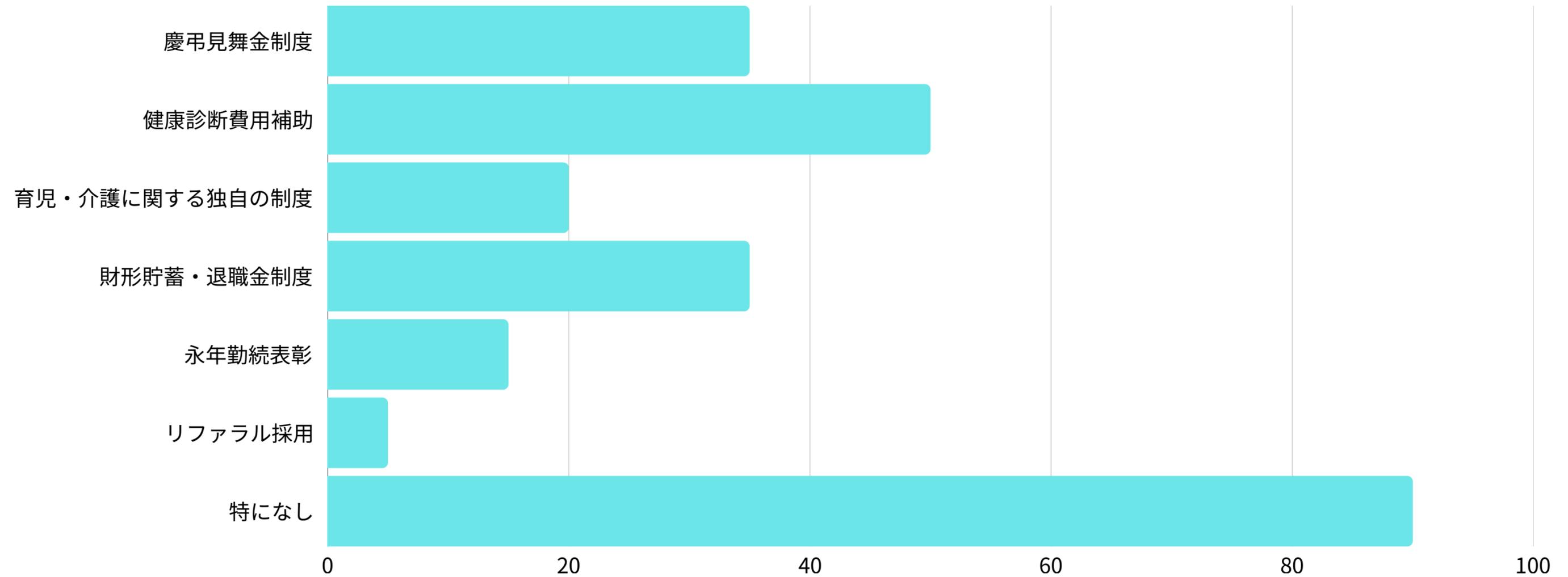


② 社内コミュニケーション

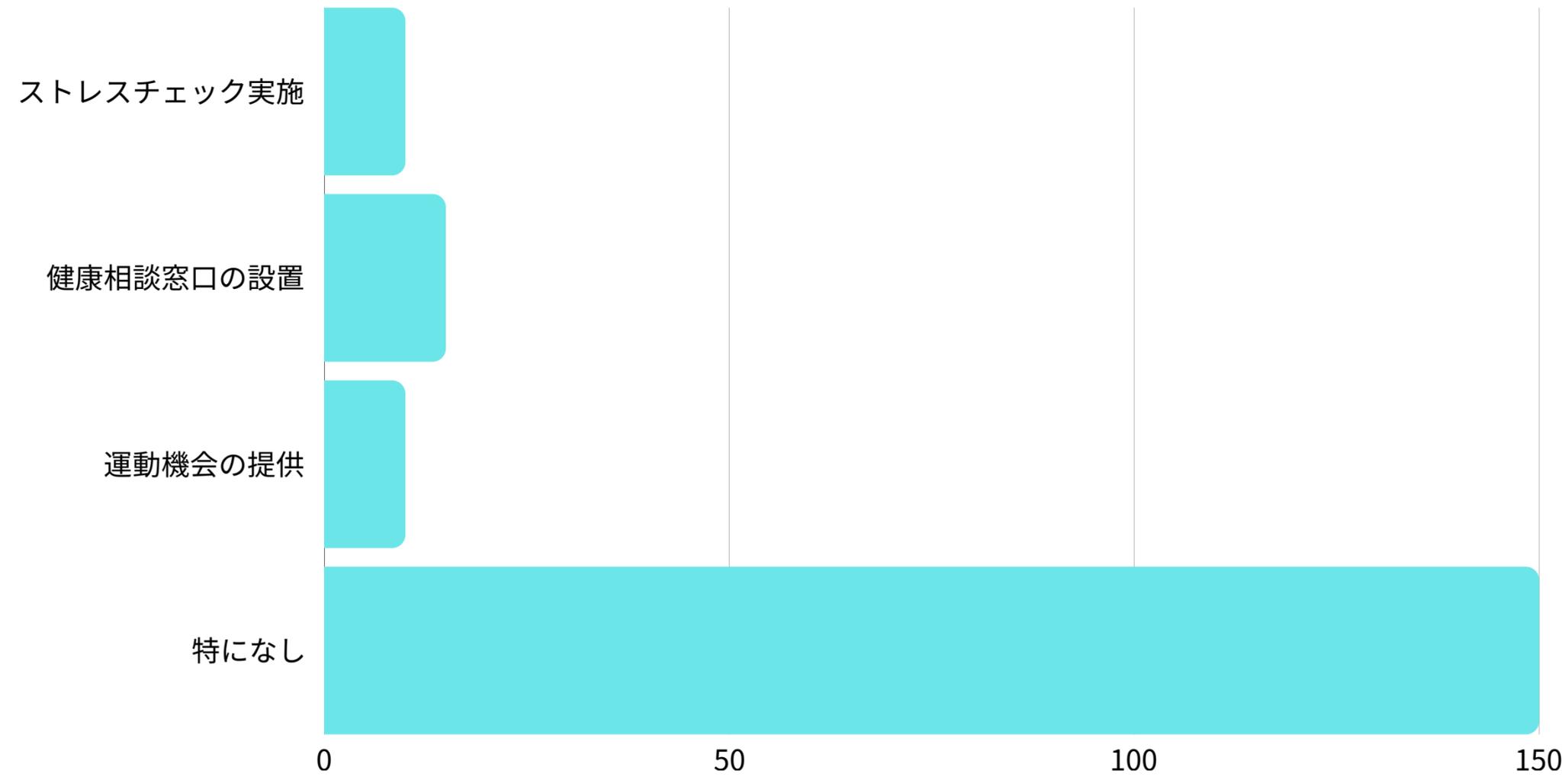
(部署間・上司部下間)



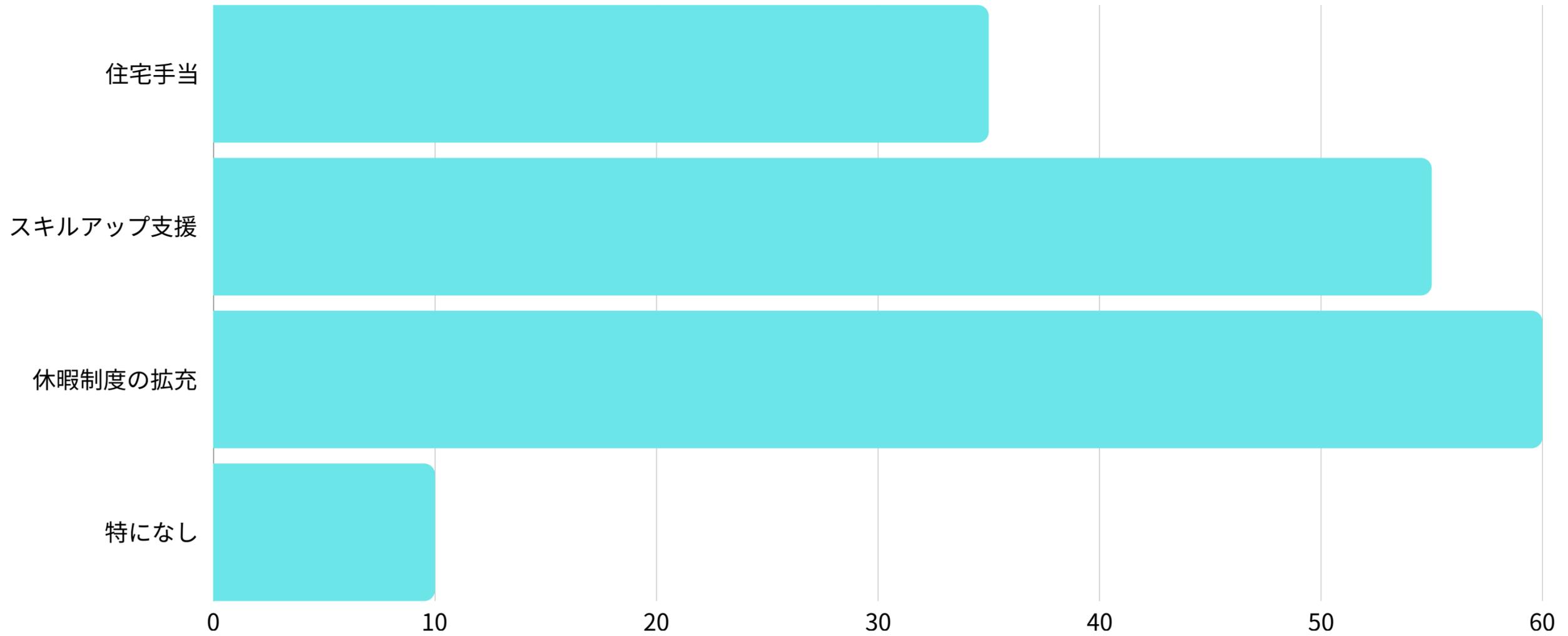
③ 法定外の福利厚生制度の設置について



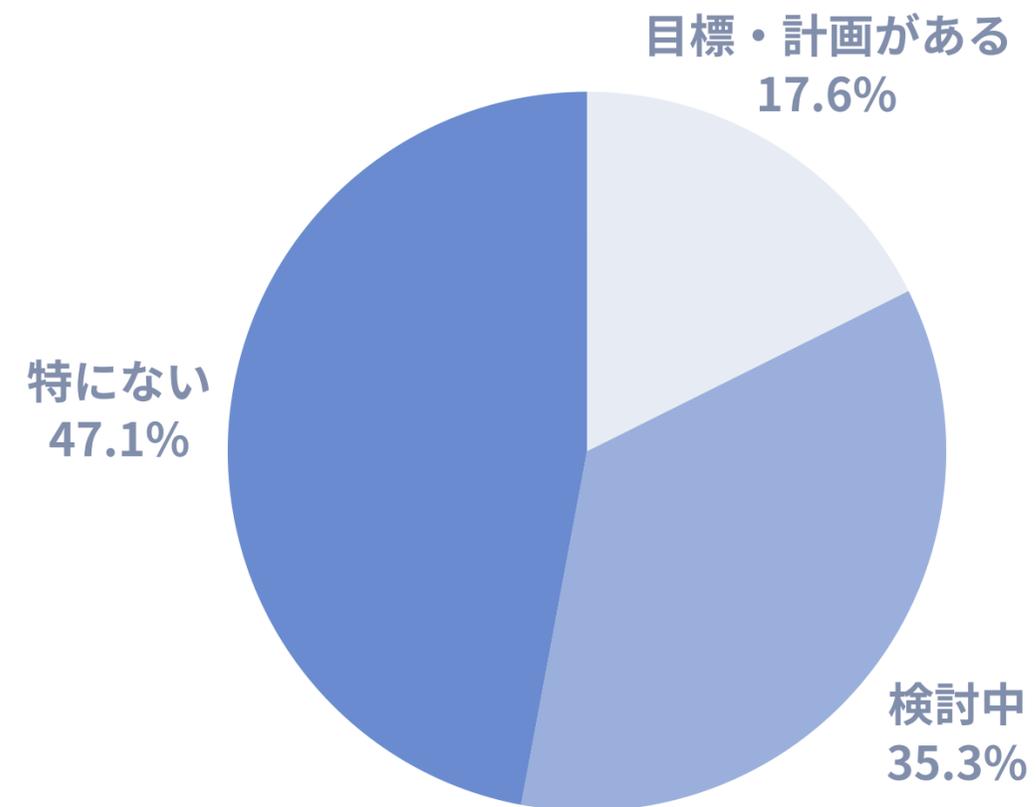
③ 従業員の健康管理に対する取り組み



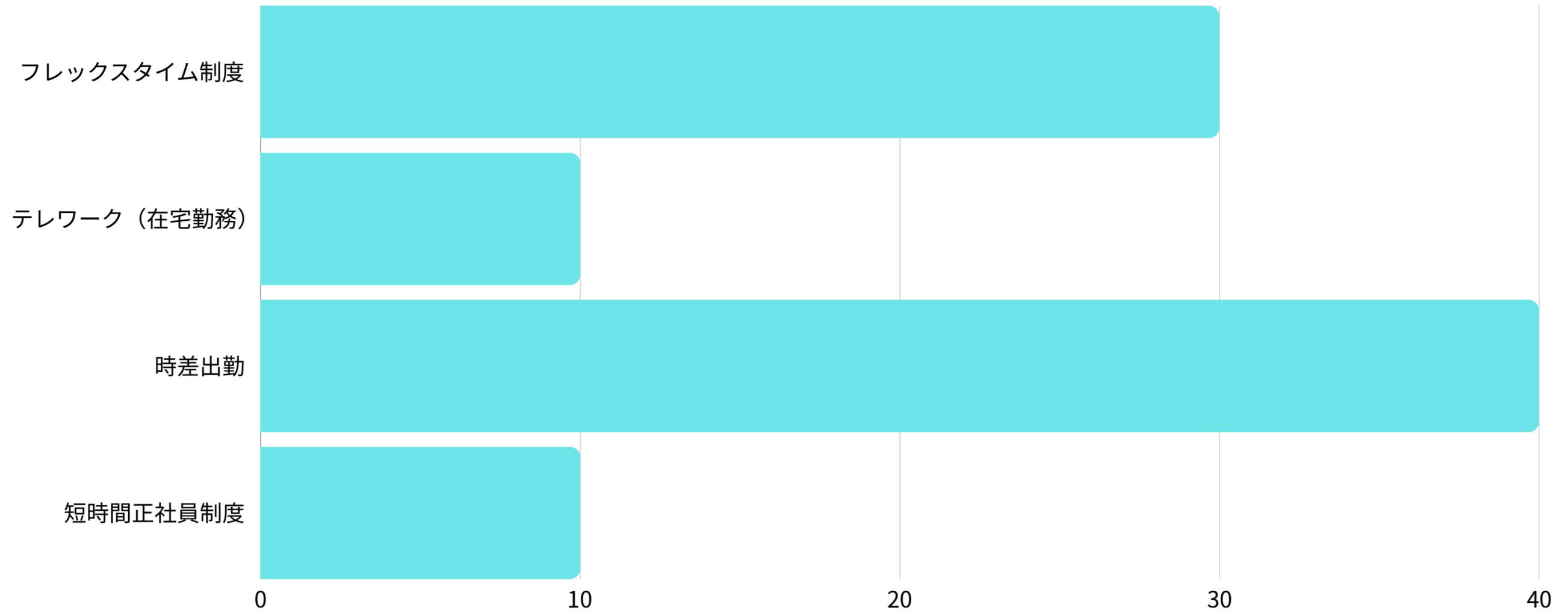
③ 従業員が求めている福利厚生制度



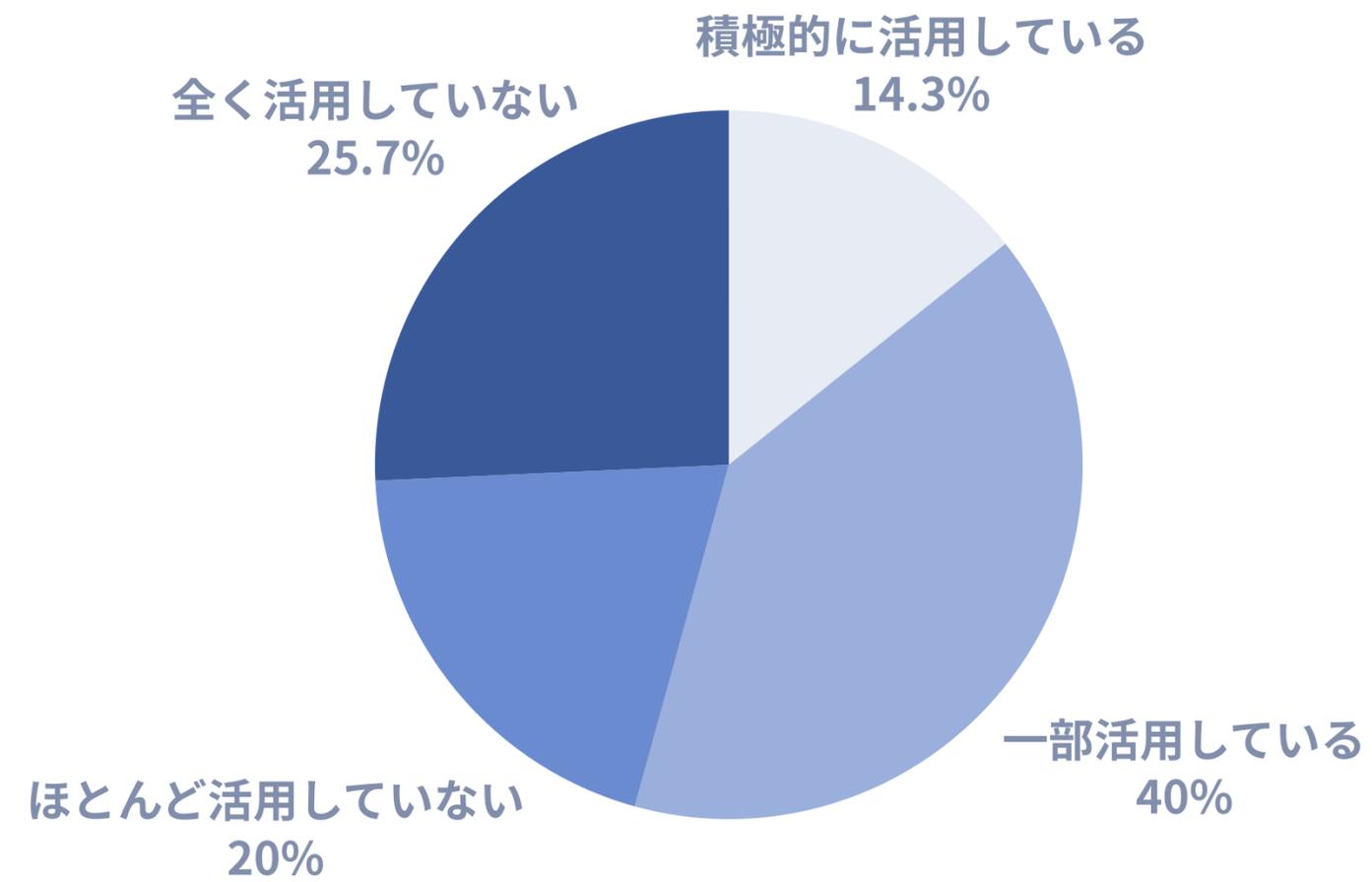
④ 働き方改革への計画・目標策定について



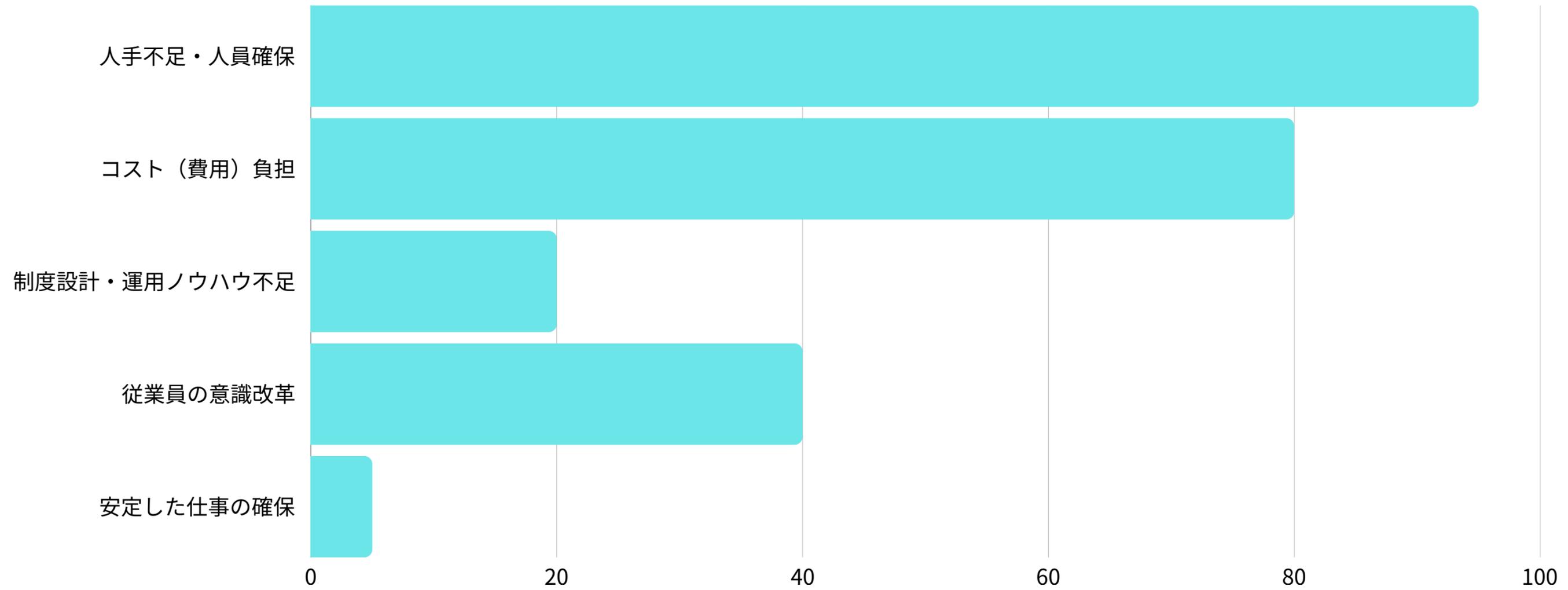
④ 働き方改革に向けた導入済み(検討中含む)制度



④ DX推進状況



④ 働き方改革推進への課題



④ 働き方改革への取り組み事例

労働環境の改善に関して、効果的だった取り組みとその具体的な内容や成果

【取り組み】

- 雇用拡大を実施し業務の分散化
- 有給休暇取得状況の見える化
- 時間外労働分の作業を外注化
- 業務改善助成金を活用した設備導入
- 事業所新設、改装

【効果】

- ⇒ 労働者の負担軽減・属人化の解消
- ⇒ 有給消化率の底上げ
- ⇒ 労働者の負担軽減・業務量削減
- ⇒ 業務効率の改善・生産量増加
- ⇒ 労働環境の良化による雇用継続

④ 業務改善助成金の支援事例

【事例紹介】助成金活用で現場も事務も効率アップ！

—— (株)浩友工業様：実質負担 1/3 でDXと生産性向上を実現 ——

知多市商工会では、設備投資で賃金引上げを支援する「業務改善助成金」の活用を推進しています。今回は、2年連続で本助成金を活用された株式会社浩友工業様の成功事例をご紹介します。

■ 導入の成果：月900分の時短と現場ストレスの解消

現場の改善（R6年度）：不足していた最新工具を導入。作業の待ち時間を無くし、1日30分、月間約900分の時短に成功しました。

事務・移動の改善（R7年度）：建設キャリアアップシステム等のDX化に対応するためPCを新調。さらに複数現場の同時稼働に対応するため車両も導入しました。

■ 活用のメリット

助成金の活用により、投資額の実質負担を約1/3に抑制。コストを抑えつつ「道具や車が足りない」という従業員のストレスを解消し、前向きな職場環境づくりに繋がっています。

(導入された設備等)



最後まで閲覧いただき
ありがとうございました!

知多市商工会

こちらの資料は当会会員専用です。
無断転写はご遠慮ください。

備考

表のデザイン

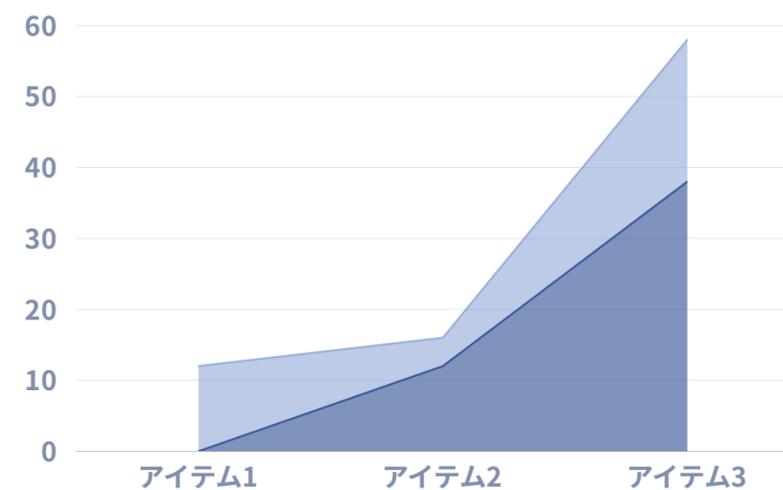
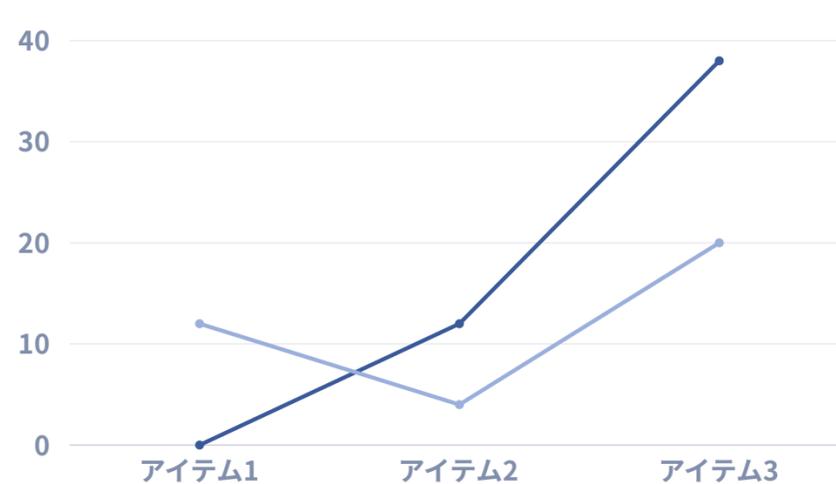
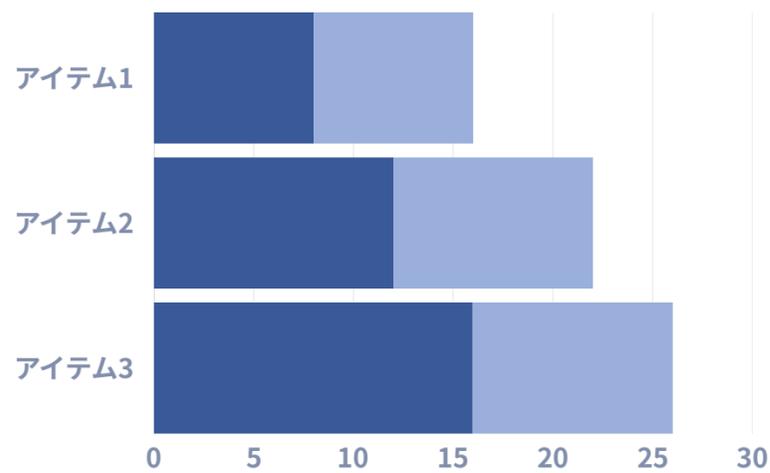
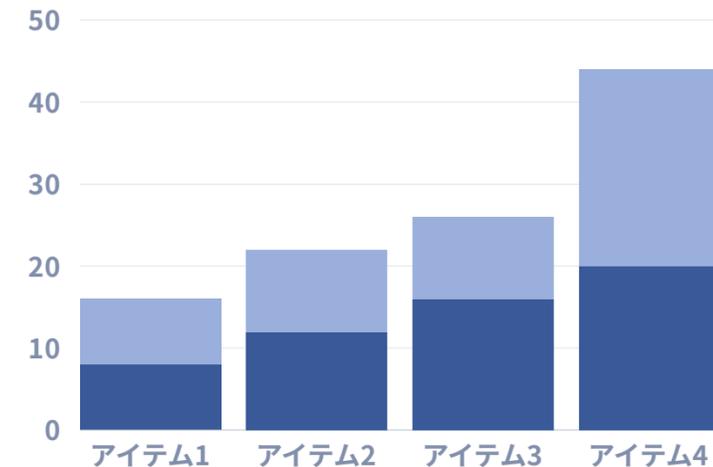
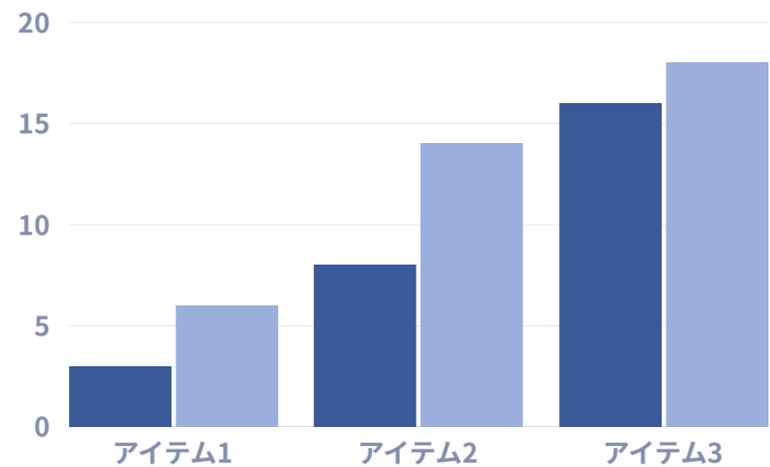
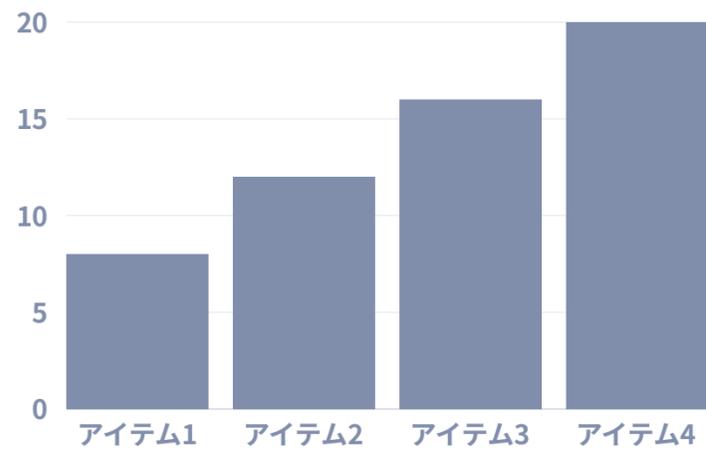
項目	回答割合
テキスト	00%
テキスト	00%

項目	回答割合
テキスト	00%
テキスト	00%

項目	回答割合
テキスト	00%
テキスト	00%

項目	回答割合
テキスト	00%
テキスト	00%

グラフのデザイン



グラフのデザイン

